



UNISOL

簡易マニュアル
DDNS設定
GF-TV6シリーズ

株式会社セキュリティデザイン

© MARUKA FURUSATO CORPORATION



「その手があったか」を、次々と。

感動提案で今を拓き、変化の先まで伴走する。

1 重要事項P4

- 1) PowerDDNSサービスのご利用にあたって
- 2) PowerDDNSサービス利用規約

2 ポート開放P6

- 1) 初期値

3 設定P10

- 1) Ethernet設定
- 2) DDNS設定
- 3) 帯域設定



01

重要事項



※ 重要 ※

<PowerDDNSサービスのご利用にあたって>

- ご利用の前に必ずPowerDDNSサービス利用規約をお読みください。
- 本サービスの利用手続きにおいて、「設定」→「ネットワーク」→「DDNS」メニューでの「保存」作業を行った時点で本利用規約に同意したことになります。

<PowerDDNSサービス利用規約>

- 弊社は本サービスに関連して発生したいかなる損害について、一切の責任を負いません。本サービスの利用は、ユーザー自身の責任で行ってください。
- 弊社は本サービスについて、事前に通知することなく、いつでもサービスの条件及び内容を変更、停止、中止できるものとします。
- ユーザーは法的に違反する行為、権利侵害、公序良俗に反する違反などを行わないものとします。
- 弊社がユーザーとして不適当と判断した場合や、長期にわたりサービスの利用が見られない場合、登録データ等の変更、削除を行うことがあります。



02

ポート開放



初期値

※ 遠隔値で接続する場合、ポート開放（ポートフォワーディング） 作業が必要となります。

ポート開放（ポートフォワーディング）番号 ※初期値	
クライアントポート	50100
Webサーバーポート	80
任意（ルーターによる）*1	5301

「クライアントポート、ウェブサーバーポートは、ファイアウォールなどネットワーク環境により任意の番号を設定することができます。

※ クライアントポート入力範囲：2000 ~ 65400

※ Webサーバーポート入力範囲：80、2000 ~ 65400

*1 ご使用のルーターによっては、ポート番号「5301」の開放が必要になる場合もあります。

YAMAHA RTX810 製品のポート開放 例)

静的IPマスカレード関連(フィルタの自動定義：80番～94番) 追加				
	プロトコル	ポート	使用ホストIPアドレス	削除
<u>1</u>	tcp	50100	192.168.11.7	<input type="checkbox"/>
<u>2</u>	tcp	80	192.168.11.7	<input type="checkbox"/>



03

設定



Ethernet設定①

- ① ライブ画面上でマウス右クリックをするとメニューが表示されます。
- ② 「メニュー」→「設定」→「ネットワーク」→「Ethernet」の順でEthernet設定画面を表示します。



Ethernet設定②

- ③ 固定IPアドレスをご使用する場合は、「DHCP」のチェックを外して「IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ」を設定して下さい。
※ 初期値：DHCPオン

The screenshot displays the '設定' (Settings) window with the 'ネットワーク' (Network) tab selected. The 'Ethernet' sub-tab is active, and the 'DHCP' checkbox is checked. The DHCP settings are as follows:

項目	設定値	初期値
1. IPアドレス	192.168.253.14	192.168.253.14
2. サブネットマスク	255.255.255.0	255.255.255.0
3. デフォルトゲートウェイ	192.168.253.1	192.168.253.1

Below the DHCP settings, the 'DNS' section is visible with the following values:

項目	設定値	初期値
1. DNS1	192.168.253.1	192.168.253.1
2. DNS2	0.0.0.0	0.0.0.0

The 'ポート' (Port) section shows:

項目	設定値	初期値
1. クライアントポート	50110	50110
2. Webサーバーポート	50111	50111
3. UPnP(自動Port)	オフ	オフ

The 'HTTPS 有効' checkbox is currently unchecked. At the bottom of the window, there are buttons for '保存' (Save) and '終了' (End). The system status bar at the very bottom shows the date and time as 2022/07/12 16:21:41, along with '上書き' (Overwrite), '再生' (Play), and 'オフ' (Off) buttons.

Ethernet設定③

④ クライアントポート、Webサーバーポートを設定し、「保存」ボタンを選択してください。

※ 初期値：クライアントポート「50100」、Webサーバーポート「80」

The screenshot shows the '設定' (Settings) window with the 'ネットワーク' (Network) tab selected. The 'Ethernet' sub-tab is active, displaying the following configuration:

Category	Item	Value	Value
DHCP	1. IPアドレス	192.168.253.14	192.168.253.14
	2. サブネットマスク	255.255.255.0	255.255.255.0
	3. デフォルトゲートウェイ	192.168.253.1	192.168.253.1
DNS	1. DNS1	192.168.253.1	192.168.253.1
	2. DNS2	0.0.0.0	0.0.0.0
ポート	1. クライアントポート	50110	
	2. Webサーバーポート	50111	<input type="checkbox"/> HTTPS 有効
	3. UPnP(自動Port)	オフ	

Buttons at the bottom of the settings panel: 保存 (Save), 終了 (End).

DDNS設定①

① 「メニュー」→「設定」→「ネットワーク」→「DDNS」の順でDDNS設定画面を表示します。



DDNS設定②

- ② 「1.DDNS」 → 「Powerddns」を選択してください。 *「2.ドメイン名」がアクティブ状態になります。
- ③ 保存ボタンを選択するとDDNSサーバーに登録されます。

※ ドメイン名の初期値：機器のMACアドレス (*任意に変更可：2文字~20文字)

The screenshot shows a configuration window titled '設定' (Settings) with a 'ネットワーク' (Network) tab selected. Under the 'Ethernet' sub-tab, the 'DDNS' section is active. A red box highlights the '1. DDNS' dropdown menu set to 'PowerDDNS' and the '2. ドメイン名' (Domain Name) field containing '0023638c70b0.powerddns.com'. Below this, there are fields for '3. DDNS ホスト' (set to 'dynamns.org'), 'DDNS ID', and 'DDNS パスワード', along with a 'テスト' (Test) button. At the bottom, a '保存' (Save) button is highlighted with a red box. A red arrow points from the '保存' button to a success dialog box that says 'ドメイン変更が成功しました。' (Domain change successful) with an 'OK' button. The background shows a multi-camera view with labels 'CH 01', 'CH 02', and 'CH 03'. A status bar at the bottom indicates the date and time as '2022/07/12 16:21:41' and includes buttons for '上書き' (Overwrite), '再生' (Play), and 'オフ' (Off).

DDNS設定③

④ 最後に「テスト」を押すと変更の正常有無を確認できます。

設定

時間 カメラ 録画 スケジュール ストレージ ネットワーク システム

Ethernet **DDNS** メール 帯域 RTSP

1. DDNS PowerDDNS

2. ドメイン名 0023638c70b0.powerddns.com

3. DDNS ホスト dynans.org

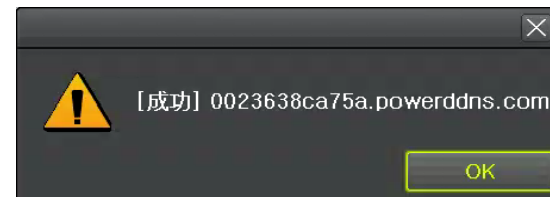
DDNS ID

DDNS パスワード

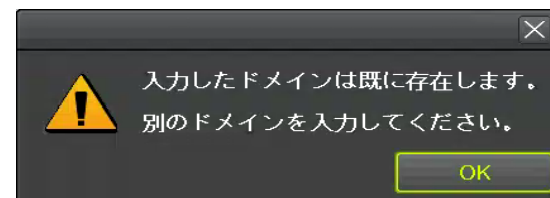
テスト

Web 接続例
http://180.36.52.217:50111
http://0023638c70b0.powerddns.com:50111

保存 終了

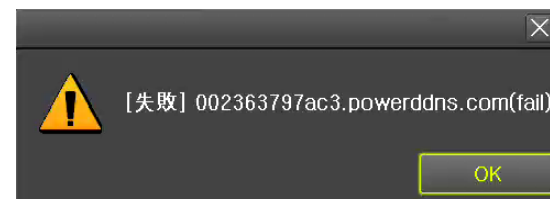


<ドメイン変更正常>



<ドメイン名の重複>

※ 別のドメイン名に変更してください。



<ドメインテスト失敗>

※ ネットワーク状態をチェックしてください。

帯域設定

①「メニュー」→「設定」→「ネットワーク」→「帯域」の順で帯域設定画面を表示します。



機能	項目
送信コーデック	H.264、H.265
ビデオ品質	低、中、高
ライブ解像度	CIF ~ 1080P REC Video Bypass
早送り解像度	CIF ~ 1080P
Live Audio Transmission	設定しない、 CH (機種による)
帯域制限	制限なし ~ 8Mbps

※ 設置現場のネットワーク環境に合わせて、帯域設定を行って下さい。



UNISOL

Security Design, Inc.



オフィシャルサイト

<https://www.security-d.com/>



インスタグラム

https://www.instagram.com/securitydesign_inc/

SECURITYDESIGN.INC

本書の内容は、改善のため予告なく変更することがあります。
許可無く転載することを禁じます。